

令和元年12月定例会提出案件の概要

1	予 算 案 件	8 件
	うち一般会計補正予算（第4号）	補正総額 450百万円
		補正後累計 628,826百万円
2	条 例 案 件	9 件
3	費 用 負 担 案 件	4 件
4	契 約 案 件	1 件
5	指定管理者の指定案件	4 件
6	そ の 他 案 件	2 件
7	人 事 案 件	1 件
	合 計	29 件

台風第19号による被害への対応

一般会計	12月補正予算額	425百万円
------	----------	--------

	総事業費	うち補正額
1 災害復旧関係事業	2,656百万円	422百万円
(1) 土木関係施設	2,464百万円	392百万円
・ 建設災害復旧事業 (復旧事業及び国の災害査定申請に必要な調査等)	1,986百万円	
・ 災害防除等		
道路 (道路に崩落した土砂の撤去、倒木処理等)	134百万円	78百万円
河川 (河道内の流木処理、堤防かさ上げ等)	341百万円	311百万円
砂防 (砂防指定地等における法枠工等)	3百万円	3百万円
(2) 農林漁業関係施設	174百万円	14百万円
・ 農地 (法面崩落、土砂堆積に係る復旧工事等 (小規模災害を含む))	87百万円	14百万円
・ 農業用施設 (揚水施設冠水に係る復旧工事等)	32百万円	
・ 内水面漁業施設 (サケ採捕施設の破損に係る復旧工事等)	1百万円	
・ 林道 (路肩欠壊に係る復旧工事等 (小規模災害を含む))	54百万円	
(3) 県有施設	18百万円	17百万円
・ 米沢商業高校 (ボイラーの浸水被害に伴う熱源改修の設計費等)	14百万円	14百万円
・ 海浜自然の家 (破損した屋根の修繕) 等	4百万円	3百万円
2 災害救助関係	8百万円	
・ DMATの医療救護活動 (派遣先: 宮城県、福島県)	5百万円	
・ 保健師等の被災地支援活動 (派遣先: 宮城県丸森町)	2百万円	
・ 消防防災ヘリコプターの宮城県への運航 等	1百万円	
3 被災者への支援等	66百万円	3百万円
・ 被災中小企業者支援 (中小企業スーパーTOTALサポ補助金のメニュー追加)	60百万円	
・ 保管米の浸水被害を受けた農家に対する営農再開支援	3百万円	3百万円
・ 被災地への職員派遣 (派遣先: 宮城県角田市) 等	3百万円	
一般会計合計	2,727百万円	425百万円

※各項目端数処理を行っているため、内訳の計と合計が一致しない

【別表2】

令和元年度12月補正予算における人件費等の補正

令和元年度12月補正予算における人件費等の補正については、令和元年10月3日付け人事委員会勧告の実施に伴う給与改定、議会の議員及び知事等に対して支給する期末手当の支給割合の改定並びに職員の異動等による補正であり、部局ごとの内訳は以下のとおり。

(単位：千円)

部(局)名	人件費等補正額	備考
総務部	△ 687	知事部局全体の共済費を含む
企画振興部	20,390	
防災くらし安心部	51,790	
環境エネルギー部	△ 4,790	
子育て推進部	18,167	
健康福祉部	△ 81,188	
商工労働部	13,250	
観光文化スポーツ部	36,190	
農林水産部	△ 52,916	
県土整備部	59,210	
会計局	8,342	
議会事務局	△ 11,370	議員報酬を含む
教育庁	△ 87,575	
警察本部	61,560	
監査委員事務局	△ 1,410	
人事委員会事務局	3,493	
労働委員会事務局	△ 660	
合計	31,796	
うち給与改定分	452,890	